

法政大学大学院スポーツ健康学研究科カリキュラムツリー

- ①競技スポーツや教育現場において高度な指導能力を発揮できる人材
- ②生涯を通じての積極的な健康づくりを支援できる人材
- ③スポーツに関わる組織や人の特性を知り、時代の要請をわきまえ、よりよきスポーツ社会の実現を可能ならしめる人材

修士論文
当該専門分野における学術的意義、新規性、創造性および論理的整合性等を備えた論文の作成

下記の科目から12単位以上の習得(演習科目2単位以上を含む)

- ヘルスプロモーション科目群**
- 運動器疾患特論
 - 学校保健学特論
 - 体力・機能測定評価演習
 - 運動疫学演習
 - 公衆衛生学特論
 - 健康体力学特論
 - 健康心理学特論
 - スポーツ栄養学特論

- スポーツマネジメント科目群**
- スポーツマネジメント特論
 - スポーツ産業学特論
 - スポーツメディア特論
 - スポーツフィールドスタディー演習
 - スポーツ健康政策学特論
 - スポーツジャーナリズム特論
 - スポーツ団体構造特論
 - スポーツ消費者行動特論
 - スポーツマーケティングリサーチ演習

- スポーツコーチング科目群**
- スポーツコーチング学特論
 - スポーツ運動学特論
 - チームビルディング演習
 - アスレティックトレーニング特別演習
 - スポーツバイオメカニクス特論
 - スポーツトレーニング学特論
 - 発育発達学特論
 - スポーツ教育学特論
 - スポーツメンタルトレーニング演習
 - 保健体育科教育法特別演習

- 研究指導科目群**
- スポーツ健康学演習Ⅳ
 - スポーツ健康学演習Ⅲ
 - スポーツ健康学演習Ⅱ
 - スポーツ健康学演習Ⅰ

2年

1年

基礎科目群(必修科目)
研究デザイン・フィロソフィー、スポーツ健康学特論Ⅰ(心身科学)、スポーツ健康学特論Ⅱ(自然科学)、スポーツ健康学特論Ⅲ(人文社会科学)

入学者には、学部レベルのスポーツ健康学の基礎的知識を身に付けていることに加えて、専門分野における研究を遂行するための能力が求められる。

法政大学大学院スポーツ健康学研究科カリキュラムマップ

要請する人材	中学校・高等学校において保健体育科教員として活躍する人材(専修免許状)	自治体における地域スポーツや生涯スポーツの指導, アスリートへの競技スポーツの指導等の現場において活躍できる人材	医療機関やフィットネスクラブ等の健康増進施設等において健康づくりを支援する人材	スポーツ関連産業や広告代理店、スポーツ競技団体にマーケティングやマネジメントを行う人材	放送、新聞、雑誌等のメディアで、スポーツの社会的価値を分析し発信する人材
--------	-------------------------------------	--	---	---	--------------------------------------

	↑	↑	↑	↑	↑
2年	スポーツ健康学演習Ⅳ (修士論文完成)				
	発育発達学特論	スポーツメンタルトレーニング演習	発育発達学特論	スポーツマーケティングリサーチ演習	スポーツ消費者行動特論
	スポーツ健康学演習Ⅲ				
	学校保健学特論	アスレティックトレーニング特別演習	体力・機能測定評価演習	スポーツフィールドスタディー演習	スポーツマネジメント特論
	スポーツ組織構造特論	チームビルディング演習	運動器疾患特論	チームビルディング演習	チームビルディング演習
		スポーツ組織構造特論		スポーツ組織構造特論	
1年	スポーツ健康学演習Ⅱ				
	保健体育科教育法特別演習	スポーツトレーニング学特論	スポーツ健康政策学特論	スポーツ消費者行動特論	スポーツジャーナリズム特論
	スポーツ教育学特論	スポーツバイオメカニクス特論	健康体力学特論	スポーツ健康政策学特論	健康心理学特論
	健康体力学特論	スポーツ栄養学特論	健康心理学特論	公衆衛生学特論	
	公衆衛生学特論		公衆衛生学特論		
	スポーツ健康学演習Ⅰ				
	スポーツ運動学特論	スポーツコーチング学特論	運動疫学演習	スポーツ産業学特論	スポーツ産業学特論
				スポーツマネジメント特論	スポーツメディア特論
研究デザイン・フィロソフィー		スポーツ健康学特論Ⅰ (心身科学)	スポーツ健康学特論Ⅱ (自然科学)	スポーツ健康学特論Ⅲ (人文社会科学)	